

# 平成30年度予算見積調書

課室名: 森づくり課  
 担当名: 治山・森林管理道担当  
 内線: 4316 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B71	治山施設点検調査事業			一般会計	農林水産業費	林業費	治山費	治山事業費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	林野庁インフラ長寿命化計画 治山施設に係る個別施設計画策定のためのガイドライン			宣言項目			
						分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>治山施設は、山地災害から県民の生命や財産・公共施設等を保全する重要なインフラである。                  県が、長年に渡り設置し管理している治山施設について、長寿命化対策の推進を図るため、順次、点検・調査・診断を行い、個別施設計画を策定し、効率的で経済的な施設の維持管理・更新につなげる。</p>				<p>(1) 事業内容                  治山施設の点検・調査・診断                  54,324千円</p> <p>(2) 事業計画                  平成30年度 定期点検・追加調査・健全度の診断・個別計画作成                  平成31年度 定期点検・追加調査・健全度の診断・個別計画作成                  平成32年度 定期点検・追加調査・健全度の診断・個別計画作成                  平成33年度以降 詳細調査、補修対策及び優先度の検討、設置施設の点検の実施を予定</p> <p>(3) 事業効果                  修繕や更新の必要な施設を把握することにより、予防保全型の維持管理が行える。                  また、優先度の判定により、計画的な補修計画の策定や予算の確保が行え、維持管理に係るトータルコストの縮減や、予算支出の平準化につながる。                  治山施設の効果が長年に渡って適切に発揮されることにより、山地災害の予防・被害の軽減に資する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                  職員により治山台帳及び施設位置図の修正更新を行う。                  また、個別施設計画のとりまとめ及び修繕計画の策定を行う。</p> <p>(5) その他                  なし</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	54,324							54,324	54,324
前年額	0							0	